

# 緑の地球と共に生きる

京都工芸繊維大学  
第30回公開講演会

2025.  
6.18  
(WED)

15:00  
|  
17:30

京都工芸繊維大学  
センターホール

●入場無料  
●事前登録は必要ありません

15:00-15:10 【開会の挨拶】  
京都工芸繊維大学 副学長 堀内淳一

15:10-16:10 【講演1】  
京都工芸繊維大学 繊維学系 准教授 岡久陽子

16:20-17:20 【講演2】  
京都大学 化学研究所 教授 中村正治

17:20-17:30 【閉会の挨拶】  
京都工芸繊維大学 環境科学センター長 小畑哲生

講演1

岡久陽子 [京都工芸繊維大学 繊維学系 准教授]

## 機械解繊バイオナノファイバー材料の開発と特性評価

セルロースナノファイバーは植物繊維からマトリクス成分であるリグニンやヘミセルロースを除去し、水分散状態で機械的に解繊することで製造されます。また、この手法を用いることでシルクフィブロインからもナノファイバーが製造可能です。本講演ではこれらのバイオナノファイバー材料が有する優れた特性について紹介します。

講演2

中村正治 [京都大学 化学研究所 教授]

## 森林×化学＝未来：鐵と森林で倅せな世界を！

日本の、世界のものづくりを支えているのが、化学産業です。石油などの化石資源を大量に消費する石油化学から、再生可能な森林バイオマス資源とする新しい化学産業への転換を提案します。森林化学産業は、人類だけでなく、自然環境をも倅せにすることを目指しています。本講演では、有機合成の研究を起点に、森林化学に至った経緯もお話します。

主催 京都工芸繊維大学 環境科学センター

お問い合わせ 075-724-7976 | info@environ.kit.ac.jp

